

# 流山市 令和6年度『財政部長の仕事と目標』

## 財政部長のビジョン(目指す姿・組織運営方針)

	<p>「都心から一番近い森のまち」の実現に向けた、市政経営の基本方針のひとつである「健全な財政運営」を維持するために、流山市健全財政維持条例に基づく財源の確保や財政の安定性・継続性の確保などに取り組みます。</p>
<p><b>部長 浅水 透</b></p>	

ビジョンとは「目指す未来像」であり、「組織運営方針」のことです。どのような組織を目指すのかを明らかにすることで、メンバーは共通の認識のもと、未来に向かって行動していきます。

## 流山市総合計画における主な取組み施策

基本政策	施策名
1 計画を推進するために	財政運営

## 各課長のミッション(役割・使命)

1	財政調整課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎年の決算において、流山市健全財政維持条例に規定する判断指標の算定を行い、財政運営の状況を確認し、予算編成に反映します。</li> <li>・市債の発行にあたっては、残高に注視し、市民の将来負担の妥当性などに留意します。</li> <li>・課員(職員)の働き方の見直しを継続して行き、時間外勤務の削減に努めます。</li> </ul>
2	税制課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・納税義務者の状況に応じた納税相談を行いつつ、安定的な市税の収納を図ります。</li> <li>・納税催告等に応じない滞納者については、法令に基づき差押え等の滞納処分を執行し、公平な税負担を目指します。</li> <li>・市税等納付コールセンターと徴収事務を連携し、現年度課税分の徴収率アップに努めます。</li> <li>・市税、国民健康保険料、保育料及び下水道受益者負担金などの市債権を、所管課と連携して管理及び徴収の一元化を行います。</li> </ul>
3	市民税課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個人市民税・県民税・森林環境税、軽自動車税(種別割)の公平・公正でかつ正確な課税に努めます。</li> <li>・個人市民税・県民税・森林環境税、法人市民税未申告の縮減に努めます。</li> <li>・引続き、電子申告の利用を促進します。</li> </ul>
4	資産税課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・固定資産税、都市計画税の適正かつ公正な評価、課税に努めます。</li> <li>・固定資産等の評価、課税の透明性と課税の説明責任を果たします。</li> <li>・地方税ポータルシステム(eLTAX)を活用した電子申告の利用を促進します。</li> </ul>

ミッションとは、「その部門が果たすべき役割」であり、「組織使命・目標」のことです。各課の使命や存在意義を明らかにすることで、ビジョン達成のための新たな事業の創造や、選択の集中の判断基準となるものです。

### 各係の改善チャレンジ

1	財政調整課	財政調整係	<ul style="list-style-type: none"> <li>・次年度当初予算編成作業がより効率的に進められるように、予算編成方針の作成や予算査定など各種業務の更なる改善を図ります。</li> <li>・外部研修への参加の機会を増やし、業務改善に取り組む能力の育成を図ります。</li> </ul>
2	税制課	税制係	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国のシステムの標準化を踏まえ、税証明書の様式の見直しを行います。</li> <li>・市役所に来庁しなくても、全国どこからでもマイナンバーカードとインターネットを利用して申請することにより、税証明書を郵送で受け取れるシステムを導入していきます。</li> </ul>
3		収税係	<ul style="list-style-type: none"> <li>・徴税吏員にしかできない滞納処分に係る業務に集中できるよう市税等納付コールセンターの一部業務を見直し、仕様書を作成します。</li> <li>・市税等納付コールセンターの業務報告を分析し、現年度徴収率アップに努めます。</li> </ul>
4		債権回収対策室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・非強制徴収公債権を徴収するための一連の手続きを整理・実施し、今後増加することが見込まれる同債権の徴収ノウハウを蓄積します。</li> <li>・今後増加が見込まれる相続人不在の不動産にかかる固定資産税の滞納に対して、相続財産清算人や不在者財産管理人の選任手続を通じて市税及びこれに付帯する公債権の回収を推進します。</li> </ul>
5	市民税課	市民税係	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和6年度に実施する個人住民税の定額減税をはじめ、社会情勢に合わせ改正される税制度について、ホームページや広報等を活用し、わかりやすく発信するよう努めます。</li> <li>・税務知識の習得に努め、正確・円滑な事務執行はもとより、公平・公正な課税のため、申告相談や未申告調査を適宜行います。</li> </ul>
6	資産税課	土地係	<ul style="list-style-type: none"> <li>・土地の不動産登記情報と課税情報との照合作業結果を活用し、より正確な課税事務に努めます。</li> <li>・外部研修を活用し、知識の習得と事務スキルの向上に努めます。</li> <li>・効率的で精度の高い課税事務を推進するため、固定資産評価用タブレット機器をより積極的に利用します。</li> </ul>
7		家屋係	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家屋評価事務における情報管理の一元化を図り、より合理的な課税事務に努めます。</li> <li>・事務効率化と時間外勤務の削減のため、業務の見直し、外部委託の活用等の調査・研究を行います。</li> </ul>

### 各課の市民サービス向上の取組み

1	財政調整課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・予算や決算の状況を「広報ながれやま」「ホームページ」「財政白書」等を活用して、市民にわかりやすく伝えていきます。</li> </ul>
2	税制課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新たな電子申請システムを導入し、来庁しなくても税証明書を交付できるようにします。</li> <li>・過誤納金による還付が発生した場合は、早期に返金できるよう迅速な対応に努めます。</li> <li>・納期限のご案内については、引き続き広報やメール配信により周知していきます。</li> <li>・納税相談では、現在の収支状況を把握し完納にむけて計画を作成します。</li> </ul>
3	市民税課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・確定申告書作成補助会(予約制)の開催については、今後も継続し申告者の利便性の向上を図ります。</li> <li>・関係機関と連携しeLTAX・e-Taxの普及に努めます。</li> <li>・課税内容や申告方法に関する問い合わせには、正確かつ丁寧な対応をしていきます。</li> </ul>
4	資産税課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・窓口や電話での問い合わせには、丁寧でわかりやすい説明を心掛け、関係部署との連携・情報共有を図ります。</li> <li>・資産税課に関する諸手続きなどの情報を「広報ながれやま」や「ホームページ」を活用して、市民に周知していきます。</li> </ul>

各課の環境への取組み

課名		前年度の評価	今年度の取組み
1	財政調整課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・始業前及び昼休みは事務室を消灯しました。</li> <li>・離席時のパソコンの蓋閉めを可能な限り実施しました。</li> <li>・両面印刷や裏紙使用により、用紙使用量を削減しました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・始業前及び昼休みの事務室消灯を継続します。</li> <li>・会議等で離席する時はパソコンの蓋を閉じ、継続して電力の削減に努めます。</li> <li>・引き続き両面印刷や裏紙使用により、継続して用紙使用量の削減を図ります。</li> <li>・時間外勤務の削減に努めます。</li> </ul>
2	税制課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・始業前、昼休み時には、事務室内の電灯の使用を抑制しました。</li> <li>・両面印刷や裏紙印刷の利用により、印刷用紙の使用量を削減しました。</li> <li>・OA機器を一定時間使わない場合は、スリープ機能を活用し、消費電力を削減しました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電子データによるチェックを行い、印刷レビューや集約機能を活用し、印刷ミスを防ぎます。</li> <li>・ファイリングフォルダーの再利用に努めます。</li> <li>・始業前・昼休み時には一部消灯したり、長時間離席の際は、PC画面を閉じ消費電力を削減します。</li> <li>・ノー残業デーを徹底し、電気等のエネルギーの削減を更に進めます。</li> </ul>
3	市民税課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個人住民税の例月及び当初課税業務において使用する各種チェックリスト等の一部を、紙から電子データでの活用に見直し、紙の使用量と保管スペースの削減をしました。</li> <li>・ごみの持ち帰りを徹底し、廃棄物の発生を削減しました。</li> <li>・離席時にノートパソコンの蓋を閉じ、必要に応じて電気を消灯し、電気使用量を削減しました。</li> <li>・繁忙期業務の一部を外部委託することにより、時間外労働時間の削減と電気使用量・紙の使用量の削減をしました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き、業務上不要な紙は電子データ化できないか検討し、紙の使用量を削減します。紙の印刷時には両面印刷・集約印刷を徹底することで紙の使用量を更に削減します。</li> <li>・ごみの持ち帰りを徹底し、廃棄物の発生を削減します。</li> <li>・離席時はノートパソコンの蓋閉じを徹底し、電気の使用量を削減します。</li> <li>・繁忙期業務の一部外部委託を継続し、時間外労働時間の削減と電気使用量・紙の使用量を削減します。</li> </ul>
4	資産税課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・固定資産評価用タブレット機器を本格稼働したことにより、事務の効率化とコピー用紙の削減等、省力化を実現しました。</li> <li>・家屋評価システムを導入し、課税資料の電子化に努めたことにより、紙資料の保管スペースを縮小しました。</li> <li>・公用車の使用時に、アイドリングストップの徹底等、二酸化炭素排出量の削減を行いました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・紙で保管している課税資料について、PDFなど電子データ化を実施します。</li> <li>・引き続きタブレット機器や家屋評価システムの活用により、用紙の使用量削減や省力化を図ります。</li> <li>・ノー残業デーやクールアースデーは、定時退庁に努めエネルギー消費の抑制を進めていきます。</li> </ul>